

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃～ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注2)	
	使用湿度範囲	40%～ 80% (注3)	保存湿度範囲	40%～ 70% (注2)	
	電 圧	AC 250V	UL・GSA 電圧	AC 30V	
	電 流	2A	定 格 電流	2A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 500MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35→+85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～ 15→ 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	半田耐熱性	【 70-半田付けの場合 】 半田温度 260 °C、10 秒間で試験する。 【 手半田の場合 】 半田ごてで 300 °C、 2 秒以内の条件にて半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
	半田付け性	半田温度 230℃、 浸漬時間 3秒間の試験する。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。 (注3) 結露のないこと。					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
			承認	KI. AKIYAMA	12. 05. 14
			検 図	HK. UMEHARA	12. 05. 14
			担 当	TS. KUMAZAWA	12. 05. 14
			製 図	MI. SAKIMURA	12. 05. 11
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-080252-02	
HRS	製品規格表		製品名	DF11-20DS-2DSA (56)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543-0560-4-56	△ 1/1